

令和4年度

沖縄じゃんがら会 活動報告書

沖縄じゃんがら会

… 趣 意 …

その昔、岩城（いわき）国（現いわき地方）出身の僧侶、袋中上人が台風に見舞われ、勝連半島に漂着し「じゃんがら踊り」を伝承、それが現在のエイサーの起源だと伝えられています。「じゃんがら踊り」とは福島県いわき地方の念仏踊りのこと。袋中上人はお世話になった沖縄県の皆様に「祈りの心」を伝承したかったのだと思います。

令和3年3月11日、東日本大震災が起り、突然に地震・津波・原発事故という三重の災難が降りかかった私達は様々なルートを辿りつつも無我夢中でここ沖縄県へ避難して参りました。当初、地縁血縁のない沖縄での生活は大変で、精神不安に陥る方々も沢山いました。最初の救いは同じ体験をした仲間と共感した涙。何度も何度も体験を共有して涙を流しました。そして、歩み出すきっかけを見つけたのです。

その経験から私たちは人と人とが繋がりあう強さを学び、温かく受け入れて頂いた「沖縄」に感謝、恩返しをしながら様々な絆づくりをしていきたいと願うようになりました。どこにいても一人ひとりが「仮の人生」ではなく「自分の人生」を歩いて行けるよう、私たちは活動したいと考えています。

… 沿 革 …

- | | |
|---------|--|
| 2011年7月 | 同じ福島避難者が横の繋がりがなく困っているとの情報が桜井に入る。
沖縄福島県人会事務局を探し事務局長の木村さんに連絡をとり事情を説明。 |
| 9月 | 沖縄福島県人会が毎月第三日曜日、那覇市小祿の教会で福島避難者の為に午後1時～4時まで慰安を兼ねた相談所を開設し親睦会が始まる。 |
| 12月 | この会が準備会となりこれを受け継ぎ会の発足を決意、集まった避難者に悩みや困っている事などの聞き取りをし、活動の方向性や会のネーミングを決定。 |
| 2012年1月 | 沖縄福島県人会の新年会の場を借り、会員募集と共に活動に向けてのアンケートを実施。 |
| 2月 | 沖縄じゃんがら会（仮）の準備委員会開催。 |
| 3月 | 福島避難者のつどい 沖縄じゃんがら会の設立総会開催。 |
| 2013年1月 | 宮古島避難者の会『虹の会』を訪問。 |
| 4月 | 総会にて『虹の会』を沖縄じゃんがら会宮古支部と定め、共に交流や活動を開始。 |
| 2014年7月 | 事務所を浦添市に開設 |

現在に至る

令和4年度 沖縄じゃんがら会 活動報告書

活動期間：令和4年4月～令和5年3月

主な活動

- ① 交流会
- ② サークル活動
- ③ ボランティア活動
- ④ 弁護士相談会
- ⑤ 一時帰省旅費支援
(交流会参加のための交通費支援・さがえり支援・帰還支援)
- ⑥ 避難者支援ネットワーク事業
- ⑦ 事務局会議 (月1回)
- ⑧ 役員会議 (月1回)
- ⑨ 宮古支部交流事業

令和4年6月4日(土) 『総会』

【参加人数】出席：7人 委任状出席：231人

【場所】沖縄じゃんがら会事務所

【成果】コロナ禍で出席者を役員と事務局員に制限して承認形式で開催しました。承認総数が238人となったことを立会人が確認し、提起されたすべての議案に対して承認されました。

令和年4月～令和5年3月 『役員会』全11回

【参加人数】延67人 【場所】沖縄じゃんがら会事務所

令和4年4月9日(土)7人 令和4年5月14日(土)9人
令和4年7月16日(土)7人 令和4年8月20日(土)5人
令和4年9月10日(土)6人 令和4年10月15日(土)6人
令和4年11月19日(土)4人 令和4年12月10日(土)5人
令和5年1月21日(土)6人 令和5年2月25日(土)6人
令和5年3月25日(土)6人

【成果】事業の意義や経費の確認・決定、交流会などの打ち合わせや報告に加え、その時々諸問題などについても協議し、毎回有意義な会議となりました。

[交流会]

令和4年10月2日(日)

『ボウリング交流会』

【参加人数】24人

【場所】てだこボウル

【成果】浦添市内のボウリング場で交流会を開催しました。

初参加の方やおなじみの方、ボウリングサークルのメンバーも参加。和気あいあいとプレイし、対話も楽しめました。遠い北部在住の世帯も久しぶりに参加でき、最近転居してきた家族も同郷の人と話すことができ喜んでいました。子ども同士もすぐに打ち解け、投げ方を教え合ったりゲームの話で盛り上がったたり、賑やかで楽しい時間を共有しました。「ボウリングは体力のあるなしに関係なく楽しめていいですね。」との感想も頂きました。



令和4年10月30日(日)

『ビーチパーティ交流会』

【参加人数】42人

【場所】クリード西原マリパーク

【成果】久しぶりの開催でしたが、再会を喜び、子どもの成長に驚きながら、まるで親戚の集まりのようなアットホームな空気で一気に打ち解けました。バーベキューの準備・片付けでは作業を分担してそれぞれが活躍する場面があり、単身男性からは「人の役に立つことへの喜びがあった。」という感想がありました。食事中の会話も弾み笑い声があふれ、ふるさとでの訛りで懐かしい話に花が咲く場面もありました。三線・ウクレレの演奏&体験会も行い、一緒に歌ったり楽器に触って簡単な曲を習ったりと楽しめました。早速三線サークルへの加入希望者も現れました。懐かしい顔ぶれとゆっくりと語り合える、ホッとできる場所があることが、ふるさとから離れて暮らす人々の心の安定に役立っています。



令和4年11月26日(土)~27日(日)

『秋のキャンプ&自然体験交流会』

【参加人数】26人

【場所】屋我地ビーチキャンプ場

【成果】那覇から車で1時間ちょっとの屋我地島でキャンプを開催しました。

自然体験ではやんばるスペシャリストの上開地さんのガイドでネクマチヂ岳をトレッキング。目に入るもの全てを淀みなく説明してもらって大人も子どもも満足度120%でした。雨上がりで滑りそうな箇所もありましたが、全員怪我なく離脱者もなく3時間弱の散策を楽しみました。夕方からはキャンプ場でも「外来種」と「在来種」について学びビーチコーミングをしました。種から小さなゴミに至るまで解説して頂き、豊かな自然とは？自分たちがやるべきこととは？などを考える機会になりました。初参加の方とも焚火を囲んで話しながら調理したり星を眺めたり、のんびりとした夜をすごしました。翌朝は恒例の朝ヨガで一日をスタート。セルフメンテナンスを意識した内容で、自宅でもできそうなポーズを教わりました。準備から撤収までお互いに手を貸し合い、仲間と自然の中で過ごす豊かな時間に心が洗われた2日間でした。



令和5年1月2日(月)

『新春交流会』

【参加人数】29人

【場所】沖縄市 泡瀬第三自治会公民館

【成果】2年ぶりの新春の集いを開催しました。お餅つきは3年ぶりで大人はもちろんのこと成長した子どもたちも大活躍。台所もみんなで作業する楽しさで大賑わいでした。お雑煮にきなこ・あんこや大根おろしも用意し、おなか一杯にお餅を味わって、賑やかなお正月を楽しみました。子どもたちにはくじ引きでおもちゃが手渡され、さっそく公民館の庭に楽しむ声が響きました。1年の始まりに仲間と集い、ふるさとの話で盛り上がり、近況報告をし、新しい年を始める活力を分け合いました。



令和5年2月19日(日)

『芋煮&いちご狩り交流会』

【参加人数】27人

【場所】宜野座村 ぎのぎストロベリーファームズ

【成果】4年ぶりの芋煮&いちご狩りを開催しました。

いちごは食べ放題ではなく1パック分のみの盛り放題だったので、それぞれの丁寧な盛りつづりを褒め合いながらテラスで美味しく頂きました。同時に参加者の手を借りながら大鍋2つに芋煮を作り、みんなで舌鼓を打ちました。途中から「はっと」も投入。久し振りの故郷の味に福島なまりがそこかしこで聞かれ、近況やふるさとの話で盛り上がりました。交流会での協働作業が楽しいと積極的に調理に参加してくれる方がいたり、子どもたちは初対面同志でもすぐに仲良くなって走り回ったりと、集える場所があり話し合える仲間がいることが、日常生活を送る上で心の支えになっています。



令和5年3月4日(土)~5日(日)

『自然体験&春のキャンプ交流会』

【参加人数】33人

【場所】金武町 自然体験学習施設ネイチャー未来館

【成果】穏やかな気候の絶好のキャンプ日和に、カヌー体験を含む春キャンプを開催しました。キャンプ初体験の方もいて、手を貸し合いながらテントを建てたり焚火の火を熾したり、キャンプ作業の楽しさを分かち合いました。カヌー体験は講師による丁寧なレクチャーと安全確認があり、小さな子供から年配の方までカヌー操縦と自然観察を楽しみました。北風で水上は寒かったのでカヌー後の焚火の炎が有難く、火を囲んで暖を取りながらの会話が弾み、夕食の時間にはすっかり打ち解けた様子で料理のシェアも盛んでした。日帰りの参加者は「参加できて良かった！帰りたくない！」と後ろ髪を引かれながらの撤収で、次回のキャンプ参加が楽しみと笑顔が印象的でした。翌朝は恒例のヨガに揃って参加。ゆっくり体を目覚めさせ、その後の朝食が格別美味しく感じられました。15時チェックアウトだったため、昼食をはさんで思い思いの時間をゆっくりと過ごし、撤収作業ができました。キャンプは各自のペースで楽しみながらも、初心者もベテランも一緒になって楽しい空間を共有でき、人同士の距離を近くする作用があります。自然の中で開放感を味わい、人との繋がりを感じられた2日間でした。



令和5年3月11日(土)

『311 心の相談会・交流会』

【参加人数】37名

【場所】八重瀬町 具志頭の畑・浜
浦添市 沖縄じゃんがら会事務所
今帰仁の駅そーれ



【成果】南部・北部と事務所の3か所で開催。八重瀬町の畑でじゃが芋・玉ねぎの収穫の後、具志頭浜へ移動し芋煮会を行いました。和やかな雰囲気の中会話しながらの作業が進み、2時46分には黙祷をして心を落ち着かせました新たな311の迎え方ができたことに小さな一歩を感じました。

沖縄じゃんがら会事務所では公認心理師の先生を招いて芋煮を用意しました。单身の方の来所が多く、ゆっくりとお話をする時間を持ってました。

今帰仁では復興応援くみり市に参加し、チームくるみるくが東北の物産を、北部在住の避難者の方たちがお弁当やクッキーなどを販売しました。震災の起きた時間にはみんなで黙祷をしました。

それぞれの場所で様々な形で交流を行い、この日を穏やかに過ごすことができました。

[サークル活動]

令和4年度は感染状況を見ながらサークルごとに活動日を決定しました。

令和4年4月～令和5年3月

『ウクレレサークル』

【会員数】9人(随時メンバー募集中)【講師】崎山 峰生さん

【場所】沖縄じゃんがら会事務所

【成果】12月から活動再開しました。月1～2回日曜の14時からをサークル活動日に設定し、講師の崎山さんの指導のもと、おしゃべりと練習を楽しみました。季節に沿った曲選びや会員の希望する曲を取り上げ、音楽を通して生活に張りとうるおいをもたらしています。

令和4年4月～令和5年3月

『三線サークル』

【会員数】10人(随時メンバー募集中)【講師】佐藤 基繕さん

【場所】沖縄じゃんがら会事務所

【成果】月1回～2回、日曜の10時からをサークル活動日に設定し、講師の佐藤さんの指導のもと、練習を重ねています。基本練習を大切に丁寧な指導が好評です。毎回新しい曲への挑戦もあり和やかな雰囲気の中それぞれが楽しんでいます。様々な年代で構成されたサークルで、異世代間でのおしゃべりも楽しみの一つとなっています。ビーチパーティでの体験会をきっかけに仲間入りした方もいて、初心者も楽しめるよう工夫しながら仲良く活動しています。自己肯定感の向上や生きがいがいづくりに役立っています。

令和4年4月～令和5年3月

『ボウリングサークル』

【会員数】12人（随時メンバー募集中）【講師】照屋 陽さん

【場所】てだこボウル（浦添市）

【成果】10月から活動を再開しました。講師に来ていただき月1～2回のペースで練習を継続しました。講師の指導で高得点を取れるようになったメンバーもいて、向上心、自己肯定感の向上が得られました。コロナ禍での運動不足解消と外出の機会となり、仲間同士の交流も毎回楽しみでいい気分転換となりました。

令和4年4月～令和5年3月

『畑のサークル Okinawa Farmstand』

【参加人数】延 175人（随時メンバー募集中）

【場所】沖縄県八重瀬町の畑、浜

【成果】八重瀬町の畑を借り、畑仕事に興味のある人や子どもと土いじりを体験したい人が集まりました。4月にじゃがいも・玉ねぎの収穫祭を行いとれたて野菜を近くの浜で協働調理して食べました。7月には苗の植え付け体験会を開催し、畝の作り方を学んだりバナナの木の株分けをしました。3月にはじゃがいもの収穫祭で多く人が集まりこの日も浜へ移動して炭火調理を楽しみました。

微生物を使った自然栽培農法を採用し根気よく耕したおかげで、立派な野菜がどんどん収穫できています。SNSを使って会員同士が連絡を取り合い、行ける日を調整しあったり近況報告をしたりと野菜作り以外でも交流が活発でした。



令和4年4月～令和5年3月

『ヨガサークル』

【参加人数】延 169人 【講師】前田 元輝さん

【場所】今帰仁村謝名公民館

【成果】週に一度1時間、講師をお願いしてヨガで体をほぐしました。在宅ワークや家籠りで固まった体をほぐし、精神を調えることができ、体調の維持に大きな効果を上げています。会員同士の交流も楽しみの一つで、休まずに通う人が多いのもヨガサークルの特徴です。

令和4年4月～令和5年3月

『お菓子づくりサークル』

【参加人数】延 17人 【講師】木野内 三穂さん

【場所】久米島球美の里、山里ゆんたく市場

【成果】お菓子作りが得意な会員が講師になり、お菓子を作ってみたい人を集めて楽しく調理に挑戦しています。オーガニック食材



を中心に、砂糖のかわりにデーツシロップ、チーズ味を出すのに酒粕を使うなど安心安全な材料で、食べておいしく体に優しいお菓子に参加者も喜んでいきます。若い参加者もいて、幅広い年代が楽しく協働作業でき、活動日が楽しみなようです。

[ボランティア活動・街頭募金]

令和4年6月19日(日)

『ふくしまの塔清掃ボランティア』

【参加人数】4名

【場所】平和祈念公園・摩文仁の丘ふくしまの塔

【成果】曇り空の下、清掃ボランティアへ参加しました。沖縄じゃんがら会からは4名が集まり、福島県人会の方たちと一緒に清掃しました。清掃が終わると焼香をし、犠牲になった方々へ思いを込めて手を合わせました。

令和4年11月5日(土)

『浦添市社会福祉協議会赤い羽根共同募金 街頭募金活動』

【参加人数】5名

【場所】浦添市パルコシティ

【成果】パルコシティで行われた赤い羽根共同募金の街頭募金活動に参加しました。新型コロナウイルス感染防止対策で、人の流れから離れた位置で募金箱を持ち小さく声掛けをする形で募金をお願いしました。若い人や子どもからの募金が思いのほか多くありました。日頃お世話になっている社会福祉協議会の方々とも交流を持つことができ色々情報交換ができました。



[弁護士相談会]

令和4年8月22日(月)、9月12日(月)

令和5年1月18日(水)、2月13日(月)、2月17日(金)

【参加人数】延5名【場所】ZOOM、電話

【成果】沖縄じゃんがら会が窓口となり、家庭問題や賃貸トラブルなど様々な問題について東京千代田法律事務所の大城聡弁護士にコロナ対応として電話・オンラインでの弁護士相談を実施しました。

[交流会参加のための交通費支援（ふるさと交流会）]

令和4年8月13日(土)、9月24日(土)、10月9日(土)

令和5年1月18日(日)、2月25日(土)

【参加人数】延べ31人【対象】福島県からの避難者世帯

【場所】福島県（郡山市・いわき市）で開催

沖縄じゃんがら会・ALLNEWS 全日本企業福祉協会、一般社団法人なごみ・今と未来の笑顔・一般社団法人みんなの手の5団体で連携して事業を行いました。

【成果】5回計画しましたがうち2回はコロナの影響や開催可能な要件が参加者のニーズに合わずに中止となり、計3回開催しました。沖縄じゃんがら会では9月24日の福島会場、1月18日の郡山会場を担当しました。福島市による自立支援相談窓口の情報提供、ADRの情報提供、ADR個別相談、帰還者との交流・意見交換、避難者間交流などを行いました。帰還して新たな生活を始めた人の様子を知ることによってこれからのことを考える機会になったという感想や、避難者同士の交流では別の地域でも頑張っている人を見て元気がもえたという声もありました。またADR相談で自分も申し立てができることを知り動き出した方もいました。福島の状況を知ることなくして帰還はあり得なかったのが今回

の交流会が大きなきっかけになりそうだと言う方、震災から 11 年が経ち家族の状況も変化し生活の場をどこに置くかを模索されている方も多く、ふるさと交流会がこの先の人生を考えるきっかけとなっています。

※8月13日、2月25日は中止といたしました。

[さがえり支援]

令和4年6月1日～令和5年3月31日

【利用人数】60人【対象】関東・その他からの避難者世帯

【成果】皆さまから頂いた寄付や会費などを活用し一時帰省の旅費支援を行いました。今まで支援を受けられずにいた自主避難者の方から深い感謝の言葉が多く寄せられました。

[帰還支援]

令和4年6月1日～令和5年3月31日

【利用人数】1人【対象】避難者世帯

【成果】一時帰省の旅費支援とは別に、沖縄じゃんがら会の独自支援で自己資金を活用し帰還者への支援を行いました。大変助かりました、との言葉を頂きました。

[避難者支援ネットワーク事業]

令和4年10月17日～令和5年2月24日

【実施場所・参集範囲】沖縄県那覇市・浦添市・名護市・南城市・沖縄市・八重瀬町・与那原町・今帰仁村・中城村・うるま市・久米島町・宮古島市・国頭村

【共同開催】NPO法人 まちなか研究所わくわく

【成果】避難者支援のための地域福祉ネットワーク事業として計4回、各市町村、エリアの規模、避難者状況、支援状況に合わせて、テーマ、プログラムを設定することで、避難者の当事者理解を深め、各地域における連携構築を行うことができました。また年1回の拡大版会議では沖縄県内の避難者支援に関わる市町村社協、行政、専門機関が集い、意見交換をすることで、連携できるネットワーク作りを行うことができました。県外避難者が避難先で安心して暮らし、今後の生活再建の手助けができるよう、丁寧な対応を積み重ねていく事を目的としています。

令和5年3月11日(土)

『復興応援くるみ市』

【参加人数】9人

【場所】今帰仁村 今帰仁の駅そーれ

【成果】今帰仁村のチームくるみるくさんと北部の移住者の方たちたちが共同で道の駅の入り口を借りて小さな「市」を開催しました。くるみるくはさん東北地方から取り寄せたお菓子や物品を、移住者の方たちはそれぞれお弁当やクッキーを販売しました。中部からの助っ人や地元の方たちの力も借りて和やかで打ち解けた雰囲気に満ちた一日でした。震災の起きた時間には黙祷



も行いました。「市」にいらした方々とお話ししたり、沖縄じゃんがら会の活動の紹介もでき、新しい繋がりが生まれました。

くるみるくさん、出店者の方々の売り上げの一部が「トルコ・シリア大地震」へ寄付されました。併せて当会へも皆さまより3万円のご寄付頂きました。頂戴したお金は多くの避難者・移住者の方たちのお役に立てるよう、大切に使用させていただきます。

〔宮古島支部活動報告〕

宮古島支部でも、交流会や勉強会などをできる範囲で行い、避難者同士のコミュニティ強化を行って支え合っています。

令和4年6月19日（日） 『総会』

【参加人数】9名 【場所】会員自宅

【成果】コロナ感染者数が落ち着き出したので、総会を開催することができました。行事報告に引き続き決算報告も通り、役員はそのままでということになり無事滞りなく終えることができました。今年度の行事予定では、バーベキューや懇親会、手芸サークル、グランドゴルフなどの意見が出ました。コロナ感染状況をみながら、開催しようとなり活動報告と決算報告を滞りなく終えました。

各自の近況報告で無事の再開を喜び合い、今年度の行事や今後のことについて色々と話し合いました。



令和4年8月7日（日） 『虹の会ふれ合いバーベキュー交流会』

【参加人数】8名 【場所】宮古島海空すこやか公園

【成果】宮古島を離れて、福島へ帰る方がいるので送別会も兼ねて開催しました。午後4時からだったので、海風もあり比較的涼しくバーベキューをすることが出来ました。次回の開催はコロナ感染状況をみて、決めたいと思います。

令和4年10月23日（日） 『手芸サークル』

【参加人数】8名 【場所】会員自宅

【成果】かわいいお地蔵さんを作るべく、チクチク頑張りました。ひとつひとつがとても小さいかわいいものなので、今回はパーツひとつひとつを作り、次回ひとつの作品に仕上げる予定です。

【参加者の声】

「へたながらも、ひと針ひと針ぬうことで愛情が湧いてきて、とても心が落ち着き癒された感じがです。できあがったら、亡くなった家族を思い仏壇に飾ってもらおうと思っています。」



令和4年11月12日（日） 『手芸サークル』

【参加人数】7名 【場所】会員自宅

【成果】前回の引き続きでお地蔵さん作りをしました。講師の高原さんは東日本大震災で被害のあった大川小学校や広島県の土砂崩れのあった地域の皆さんに供養のために数百体のお地蔵さんを作っている方です。虹の会のみんなでこのお地蔵さんを作りながら、震災当時の話をしたりして、助け助けられた日々を思い出しました。

令和4年12月3日(土) 『忘年ふれあい交流会』

【参加人数】10名 【場所】居酒屋「次男」

【成果】一年を振り返って、コロナ禍でも、なんとか虹の会の活動ができ、元気に年を越せそうなことをみんなで喜び、また来年も良い絆を結んでいこうと誓い合いました。帰福した鈴木さんから初雪の便りとともに、「会津身知らず柿」や福島のお菓子が届きみんなで分け合い、ふるさとの話に花が咲きました。来年からは公民館を借りて、行事を開催したり手芸サークルもまた出来るといいねなどと次回の開催予定なども話し合いました。



令和5年1月31日(日) 『手芸サークル』

【参加人数】8名 【場所】宮古島市下地公民館

【成果】革製品キットを使ってキーホルダーや刺繍小物を作りました。とりとめない話をしながらの手作業でお互いの話に共感しあい癒しの時間です。

【参加者の声】

自分一人では、新しいことにチャレンジすることは、少なくなっているのでサークルで新しい事に毎回チャレンジするのが楽しみです。



令和5年2月19日(日) 『ふれあい交流会』

【参加人数】8名 【場所】中央公民館

【成果】調理室が借りられたので沖縄の伝統菓子の「サーターアンダギー」作りも行いました。宮古島出身の会員の方にコツを聞きながら、上手に美味しく作ることができました。前回の手芸サークルの作品が出来上がった方は報告をしてくれたり、作品作りの苦労話をしたりで盛り上がりました。



令和5年3月27日(土) 『ふれあいグランドゴルフ交流会』

【参加人数】9名 【場所】沖縄県立宮古少年自然の家

【成果】曇り空のため暑さも程よく楽しく2ゲーム取り組めました。休憩時間には、それぞれどんな3月11日を迎えたかを話し合い、復興は進んでもこの空白は埋まらないなと感じました。引き続き、孤独になってしまわないように、会の交流を通してつながりをつづけていきたいねと話しました。あいにくの雨模様の中、一瞬の晴れ間に1ゲーム開催できました。久々に腕が落ちたなどと話しながら楽しいひとときを過ごせました。人とふれ合い語り合う時間がありたく、みな元気をもらいました。



文責：井上 飛鳥